

## 工事規制広報の効果 ～HPアクセス増、行政相談件数減～

H19.6の木曾川大橋の斜材破断を受け、H19.10に緊急補修工事を実施。以降、H21,H22年度に工事規制及び工事規制広報を実施。

●H22年度の広報はH21と比べて、以下を拡充。

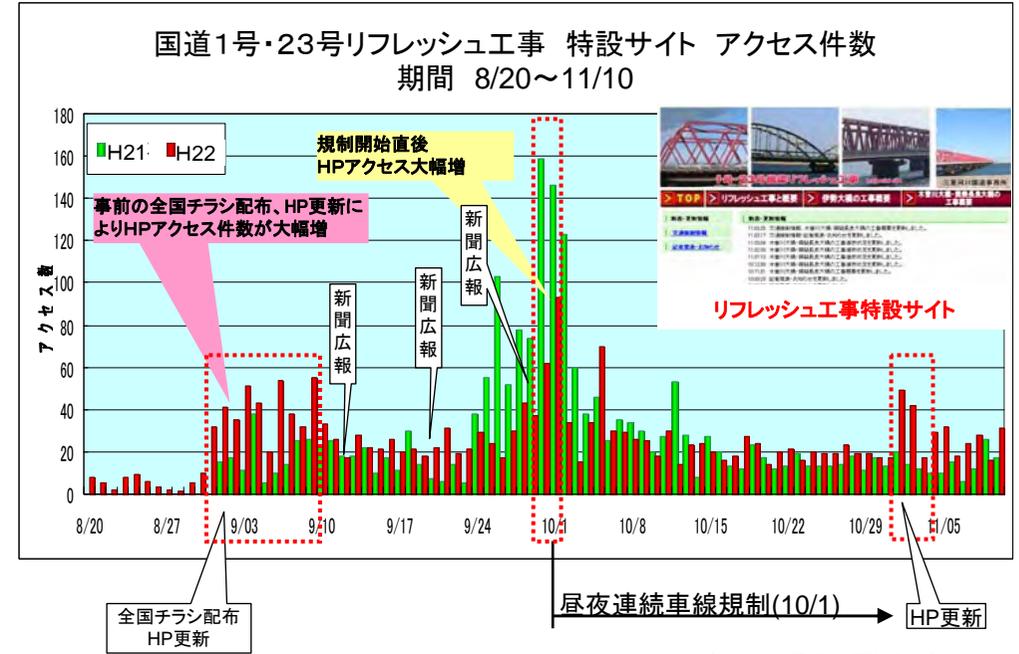
- ①チラシ配布先に高速SA・PAを追加
- ②新聞掲載回数を2回から3回に変更

●H22年度は、HP特設サイトへのアクセス数がH21に比べ増加。H21年度に引き続きの工事であり、道路利用者にとって広く浸透済み。

●また、行政相談件数がH21に比べ大幅に減少。  
(特に苦情・要望は激減66件→2件)

◆リフレッシュ工事特設サイト アクセス数 (H21、H22)

※ 9/1～11/30間のアクセス数 H21:2,230件 → H22:2,402件 (+172)



出典：三重河川国道資料

### ◆広報の概要

範囲	ツール	概要
広域	記者発表	9/10、9/17、9/27：中部地整、三重県政（5社に掲載）
	HP	リフレッシュ工事特設サイト
	ラジオ	JARTIC
	新聞広報	1回目：9/12：中日、伊勢 2回目：9/20：中日、伊勢 3回目：9/29：中日、伊勢
	チラシ	約11,500部
現地	路側看板	35箇所
	横断幕	8箇所
	路側放送ラジオ	三重管内3箇所
	道路情報板	三重管内、名国管内
沿道	チラシ	5回：自治会配布
	自治体広報誌等	桑名市、川越町、飛鳥村、木曾岬町、四日市商工会議所



木曾川大橋(上・下)

### ◆行政相談件数

H21に比べ大幅に減少(特に苦情・要望は激減66件→2件)

